

広報

にしあいづ

7

2024

No.789



SNSで情報発信中



Facebook



LINE

登録をお願いします！



西会津町町制施行70周年

もくじ - Contents -

P2 特集 **なつかし car ショー2024** フォトギャラリー

P4 まちの話題

第42回在京西会津会総会、西会津小学校大運動会、
絵本作家あべ弘士さんワークショップ ほか



会場の様子



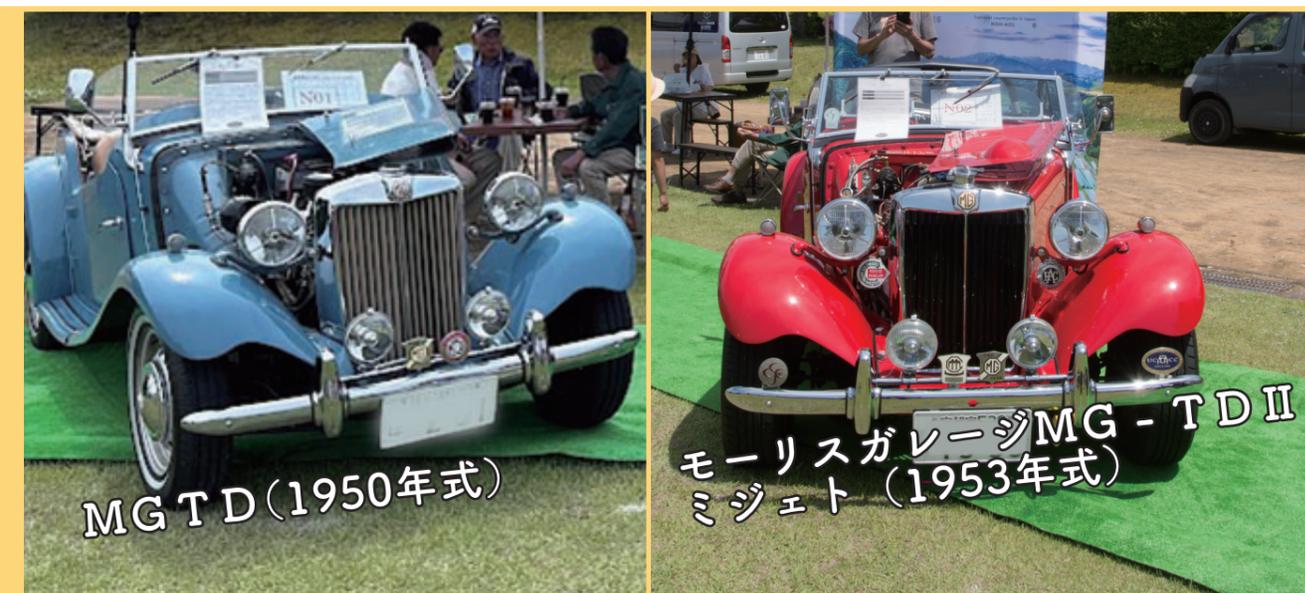
5月26日、さゆり公園で「西会津なつかしcarショー2024」が開催されました。今年も国内外の往年の名車や旧車約200台が勢ぞろいしました。会場には名車・旧車のほか、自衛隊や警察、消防車両、さらにはアニメなどのキャラクターをプリントした「痛車」なども展示され、大勢のクラシックカーファンや家族連れでにぎわいました。

今月号では、町内外から約5,800人の来場者が詰め掛けたイベントの様子をお届けします。

西会津なつかしcarショー 2024 フォトギャラリー

町制施行70周年特別展示！

今回は町制施行70周年の特別展示として、約70年前に製造された車両2台が飾られました。ほかにもトヨタ2000GTや日産スカイラインなど1960～1980年代を中心とした往年の名車やランボルギーニカウンタックなどのスーパーカーも展示され、来場者の皆さんは、思い思いに車を眺めたり、写真を撮ったりして楽しんでいました。



MG TD (1950年式)

モリスガレージMG-TD II
ミジェット (1953年式)

ステージイベント

ステージでは、ご当地ヒーロー「丞神デナー」ショーや「福島ベンチャーズ」によるスペシャルライブが行われたほか、参加者インタビューではスーパーカーのエンジン始動も行われ、会場を盛り上げました。また、イベントの最後には、数少ない女性オーナーに贈られる「プリティブーケ賞」や投票で1番の人気を集めたオーナーに贈られる「ベストオーディエンスアワード」などが発表され、各賞の受賞者へ賞状と町の特産品が贈られました。



福島ベンチャーズによるスペシャルライブ



受賞者の皆さんと関係者で記念撮影

(仮称)ZEN大学 地域・企業連携プログラム実証事業

6月5日～7日、奥川地区で「生きると生かされるを知る」をテーマに、令和7年に開学予定である(仮称)ZEN大学の地域・連携事業プログラム実証事業が行われました。本事業は、学校法人角川ドワンゴ学園N高等学校・S高等学校、N中等部の課外授業の一環で実施され、全国各地から集まった生徒12人が参加しました。

生徒たちは、田植え体験をはじめ、ため池や水路の学習、移動販売車や地元商店で食材を購入して食事づくりをするなど、自立的な生活体験を通じて西会津の暮らしについて学んでいました。



第42回在京西会津会 総会

首都圏に住む町出身者で組織する在京西会津会の第42回総会が5月18日、東京都内で開かれ、約100人が参加しました。

新田興助会長のあいさつで始まった総会では、薄友喜町長が町の近況などを報告した後、五十嵐正彦教育長による講演などが行われました。

続いて開かれた懇親会では、町の郷土料理や地酒などを味わいながら参加者同士が情報交換を行い、親睦を深めていました。



町消防団 阿賀川水防訓練に参加

5月29日、令和6年度阿賀川水防訓練が阿賀川宮古橋上流右岸で開催され、町消防団から24人が参加しました。訓練は大雨災害を想定し参加消防団が4つの工法に分かれて実施しました。町消防団は「シート張り工法」を担当し、シートを利用して川側の堤防崩壊や浸水を防ぐ工法の訓練を実施しました。訓練では1つ1つの手順を確認しながらチームワークを発揮して機敏な動作を披露していました。



こゆりこども園 プール開き

6月11日、こゆりこども園でプール開きが行われました。はじめに、三留昭生副園長がプールに御神酒をまいて、園児たちとともに事故の無いよう安全祈願をしました。

その後、プール開きを心待ちにしていた園児たちは、プールに入る時の約束を先生と確認し、満面の笑顔で、水遊びを楽しんでいました。



大山祇神社春の例大祭「大山まつり」

6月1日から30日の1ヵ月間、大山祇神社春の例大祭「大山まつり」が開催されました。1日に行われたオープニングセレモニーでは、テープカットや西会津大山さゆり太鼓による演奏が行われ、まつりの開催を盛り上げました。期間中はガイドの案内のもと御本社へ参拝する「大山トレッキング」や家内安全・五穀豊穡を祈願して舞う「太々神楽」などさまざまなイベントが行われました。



第9回 安座おとめゆり祭り

6月2日、安座集会所で「安座おとめゆり祭り」が開催されました。西会津高校、埼玉女子短期大学の学生がボランティアで参加し、そばの販売やおとめゆり群生地での案内などを行いました。

当日はあいにくの雨でしたが、一面に咲いた可憐な花が来場者を楽しませていました。



あべ弘士さんワークショップ

「あらしのよるに」など動物をモチーフにした絵本を手掛ける絵本作家あべ弘士さんのワークショップが5月27日、リオン・ドールの社会貢献事業として、こゆりこども園で行われました。

あべさんの代表作の1つである「ふたごのしろくま」の読み聞かせや、動物の赤ちゃんの写真が紹介されると園児たちから歓声があがりました。その後、あべさんが描いた動物の絵に園児たちが思い思いに色を塗り、世界で1枚の壁画を完成させました。



第8回 奥川七観音ウォーク

奥川地区の7つの観音様を拝観して巡る「奥川七観音ウォーク」が6月2日、開催されました。

当日は福島大学の学生を含め、約20人が参加し、この日のために開帳された観音様を巡りながら、山道や田んぼのあぜ道などを歩きました。今年は雨天での開催となり、コースの短縮や変更がありましたが、参加者の皆さんはガイドの岩橋義平さんの説明と奥川の風景を楽しんでいました。



西高生 サツマイモの定植体験

JA会津よつば青年連盟西会津支部、女性部の協力のもと、6月3日、西会津高校の生徒がサツマイモの定植体験を行いました。総合探究、地域連携活動の一環で行われ、尾野本地区の畑で西会津小3年生とともに作業をしました。

町の農業に触れ、小学生との協働作業を通して交流を図っていました。秋には収穫作業も予定しており、農業について考える機会となったようでした。



写真提供：西会津高校



西会津小学校大運動会

5月18日、令和6年度の西会津小学校大運動会が開かれ、会場の西会津中学校グラウンドには児童たちと保護者の明るい歓声が響き渡っていました。

当日は、晴天に恵まれ、絶好のコンディションの中で徒競走やチャンス走などたくさんの競技が行われました。4、5、6年生による鼓笛パレードでは迫力ある演奏が披露され、会場からは大きな拍手が送られました。最後に各学年の代表児童による代表リレーでプログラムを終えた今年の運動会は白組が勝利しました。



西中町民図書館 新刊オススメ本



2024 年本屋大賞
翻訳小説部門第 1 位
『ようこそ、ヒュナム洞書店へ』
[ファン ボルム 著]
[牧野 美加 訳]
集英社

ソウル市内のヒュナム洞という平凡な住宅街にできた小さなブックカフェ「ヒュナム洞書店」。勤めていた会社を辞め、追いつめられるように店を立ち上げたヨンジュは、悩みながらも本と人が出会う架け橋となる書店を作っていこうと奮闘します。

悩みや傷を抱える人たちが書店を訪れて交流していくうちに、いつしか再び前を向いて歩き出す姿が描かれています。その悩みはどこか身近に感じるものが多く、そんなに頑張りすぎなくてもいいんじゃない？と云ってくれているような言葉の数々が、疲れた心にそっと寄り添う一冊です。ぜひ読んでみてください。



『あいにくあなたのためじゃない』
[柚木 麻子 著]
新潮社



『「やめられない」を「やめる」本』
[山下 あきこ 著]
小学館



『うらははぐさ風土記』
[中島 京子 著]
集英社



『70 歳からの火を使わないパパッと絶品ごはん』
[女子栄養大学栄養クリニック 監修]
PHP 研究所

町民ギャラリー フォトクラブどんぐり

今月は、フォトクラブどんぐり・薄定雄さん（井谷）の作品です。



📷 作品名
「旭日光芒」

📷 作品紹介
写真用語に「一瞬を切取る」という言葉がありますが、まさにそんな感じの撮影時間でした。

一昨年の9月中旬、朝、目覚めて2階寝室の窓を開けると、薄く霧に覆われた中、向かいの杉の木立を前景に朝日が光の線を幾筋にも放っていました。急いでカメラを取り出し撮った1枚です。

写真を撮っている醍醐味を感じる時間でもあります。

西会津キッズランニングクラブ

令和6年度キッズランニングクラブの開講式と第1回目の練習が6月1日にさゆり公園多目的広場にて行われました。

キッズランニングクラブは児童の体力向上やふくしま駅伝の選手育成を目的に開催しています。

今年度は、対象となる小学4年生から6年生までの児童29人が参加しました。

練習では、町陸上競技協会の指導のもと、スターティングブロックを使用した短距離走や多目的広場外周で1000mのタイム測定などを行い、児童たちは楽しんで体を動かしていました。

※クラブ会員は随時募集していますので、公民館へお気軽にご連絡ください。



自然探勝講座

6月5日に第1回目となる自然探勝講座を開催しました。自然探勝講座では自然を散策し、自然保護への理解を高めるとともに健康増進を図る活動を行っています。

今回は大山祇神社参道の散策を行いました。福島県もりの案内人の会の齋藤和則さんと菅家壽一さんの案内のもと約2時間かけて参道を散策し、山野草についての学習を行いました。



▲シドケ（正式名：モミジガサ）



▲オトシブミ





本年度は平均で一人当たり507円の増、一世帯当たり681円の減 国保税の税率が変わります

本年度の国民健康保険税（国保税）の税率が6月議会定例会で可決され、決定しました。町では、国保税の負担軽減のため、基金（預金）から国保会計に減税財源を繰り入れ、運営しています。今月号では、国民健康保険制度と本年度の国保税率改定についてお知らせします。

国民健康保険とは

国民健康保険は、加入する皆さんが病気やけがをしたとき、誰もが少ない負担で安心して医療を受けられるように定められた制度で、加入者同士が互いに助け合う相互扶助の精神で成り立っています。

町と県が協力して運営

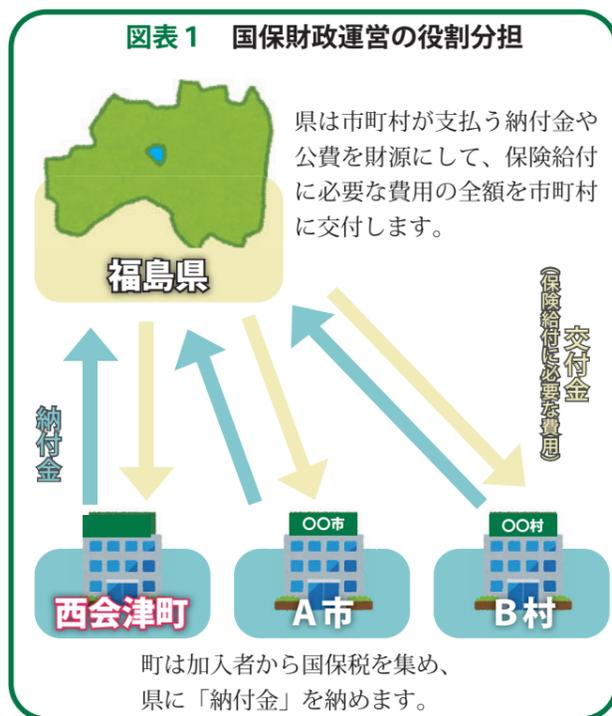
国民健康保険は、国民皆保険制度の基盤となる仕組みですが、「高齢者の加入割合が高く、1人当たりの医療費が高い」「財政基盤が不安定」といった構造的な課題を抱えています。

この国民皆保険制度を将来にわたって守り続けるため、

県の役割

現在は、都道府県が市町村とともに国民健康保険の保険者になり、協力して運営と効率的な事業を行っています。（図表1を参照）。

県は、市町村からの国保事業費納付金（以下、納付金）や国の補助金等を財源として保険給付に必要な費用を全額、各市町村に交付します。



また、財政運営の責任主体となり、市町村事務の効率化を図るなど、中心的な役割を担っています。

町の役割

町は、被保険者証（以下、保険証）の交付事務や保険給付などの申請・届出の受付、給付、国保税の課税・徴収、特定健診などの保健事業を行っています。また、国保税などを財源に県へ納付金を納付します。

税率と税額の算定

国保税は、①国保加入者の医療費の状況によって決める「医療分」、②国全体の後期高齢者医療制度の医療費の状

況によって決める「後期高齢者支援金分」、③国全体の介護サービス費の状況で決める「介護分」の3つの区分で必要額を算定し、税率を決定します。

国保税必要額は、県が各市町村の医療費水準や所得水準等を考慮して決定する納付金などの歳出総額から、国が市町村に交付する補助金などを差し引いた金額となります。

また、税額は、3つの区分ごとに所得割・均等割・平等（世帯）割の3方式で算定されます。

国保税のあり方については、県が国保財政の運営主体となったことから、令和11年度には、保険料の県統一化を目指すことになりました。

本年度の税率と税額

◆医療分
納付金や保健事業費等の支出費用から、国保税の必要額を算出して税率を算定します。本年度は、円安基調や国際紛争の長期化、物価高騰な

日頃から「健康」を意識

町では、疾病の早期発見・早期治療に向け、各種健（検）診を実施しています。国保の特定健診は、1年に1回、9千円相当の検査を無料で受けられ、自身の体の状態が確認できるチャンスです。

また、生活習慣全般に対する健康意識の向上と健康づくりのため、家庭での血圧測定の習慣化と「健康ポイント手帳」の取り組みを推進しているほか、人間ドック助成事業に取り組んでいます。

※（ ）内は前年度比

図表2 令和6年度の税率と税額

区分	説明	医療分	後期高齢者支援金分	介護保険分	全体の税額に占める割合
所得割	国保加入者の前年の所得に応じて計算	7.15% (+ 0.53%)	3.05% (- 0.13%)	2.5% (± 0%)	49% (± 0%)
均等割	国保加入者1人当たりの負担額	21,000円 (+ 1,400円)	9,200円 (- 200円)	10,600円 (- 800円)	35% (± 0%)
平等割	1世帯当たりの負担額	14,900円 (+ 1,100円)	6,000円 (- 400円)	5,200円 (- 600円)	16% (± 0%)

グラフ1 町の平均負担額の推移



保険証の更新と返却

8月に国民健康保険被保険者証と後期高齢者医療被保険者証が更新されます。新しい保険証は、7月下旬までに、国保は世帯主、後期高齢者医療は本人宛てに郵送されます。

有効期限の過ぎた保険証は、町役場健康増進課・奥川支所・新郷連絡所に返却するか、個人情報に留意の上、裁断などにより確実に破棄してください。

マイナンバーカードとの一体化

12月2日、健康保険証が廃止される予定です。廃止された後は、健康保険証が一体化されたマイナンバーカードを使用することになります。

なお、健康保険証が廃止された後でも、有効期限が切れていない保険証については、そのまま有効なものとして医療機関などの窓口で使用できます。



〈問い合わせ先〉

- 国保税について
町民税務課 税務係
☎ 45-2212
- 保険証について
健康増進課 国保係
☎ 45-4532



議案9件を審議・可決 6月町議会定例会報告

6月7日から12日までを会期に開かれた令和6年第3回町議会定例会では、条例の制定および一部改正や令和5年度歳入歳出決算の認定、令和6年度補正予算など議案9件が審議されました。町政の主要事項報告の内容および可決された議案は次のとおりです。

町政の主要事項 報告から

こども家庭センターの設置

こども家庭センターは、母子保健および児童福祉の分野にわたる相談支援を一体的に行う機関です。本年4月1日に施行された改正児童福祉法により設置が努力義務とされました。

町では、こゆりこども園の開園以来、同園内の子育て支援センターに保健師および児童福祉担当職員を専属で配置し、子育てに係る相談支援を行っています。

また、4月1日時点で、こども家庭センターの要件を満たしているため、

たしているため、県に対し当該センターへの移行を報告しました。名称については、「子育て支援センター」の呼称が地域で定着しているため変更しないこととしました。

運営に関しては、関係機関と連携を図りながら、妊娠期からの子育てを切れ目なく支援していきます。引き続き、安心して子育てできる環境の提供に努めていきます。

地域計画の策定

国では、農業経営基盤強化促進法等の一部改正により、従来の「人・農地プラン」が法定化されました。全ての農用地などの区域を対象に、本

年度末まで、地域計画を策定・公表することが義務付けられました。

町では、1月26日から野沢、尾野本、群岡、新郷、奥川の地区ごとに、自治区長および担い手の皆さんを対象とした地域計画策定説明会を開催しました。また、開催要請のあった延べ22自治区の集会所などで説明会を開催し、各自治区における自主的な話し合いや農用地利用の確認作業を経て、さらに、2月22日からは大字などの単位で「協議の場」を5月末まで延べ17地区で開催しました。

この「協議の場」には、自治区長や担い手の皆さん、農業委員などが集まり、ワークショップ形式で地域の現状や課題、将来の農業や農用地利用の在り方について話し合いのほか、自治区間の調整や、目標地図の作成作業を行っています。

今後も「協議の場」での話し合いを重ね、これを基に、本年9月には、町内5地区の地域計画素案を取りまとめる

スケジュールで、策定作業を進めていきます。

鳥獣被害対策研修会の開催

町では、鳥獣被害防止対策の基本方針として被害防除・環境整備・捕獲の3つの対策を複合的に実施し、地域と行政、猟友会などが一体となって取り組んでいます。

- ◆町税条例の一部改正（専決処分）Ⅱ地方税法の一部改正に伴う所要の改正
- ◆町国民健康保険条例の一部改正Ⅱ国保加入者の負担軽減を図るための国保運営基金の活用および物価高騰の影響を考慮した減税のための税率などの変更
- ◆令和6年度一般会計補正予算（第1次）Ⅱ町制施行70周年記念事業に係る経費や、国・県の補助事業など3302万7千円を増額



水不足の影響に迅速に対応 渇水対策本部を設置

町では、6月1日に「西会津町渇水対策本部」を設置しました。例年より降雪量が著しく少なく、水不足が懸念されることから、町民生活の安全および農作物などへの被害防止を図ることを目的としています。



▶役場正面玄関に渇水対策本部の看板を設置する
薄友喜町長、小瀧武彦農林振興課長、佐藤広悦建設水道課長（左から）

町長コラム その41



温泉健康保養センター「ロータスイン」は、1億円ふるさと創生事業で、全町民・世帯のアンケート調査の結果、一番多かった要望により、平成5年12月にオープンした。それから30年が経過し、老朽化に伴う給湯管の破損により、現在、沸かし湯によって営業している。このため新しい源泉の掘削整備を令和6年〜7年度の2ヶ年で行い、1日も早く利用できるような作業を進めているところである。

このロータスインの温泉を、オープン当初からこよなく愛し利用していただいている多くの方々がおられる。その皆さんにより、平成19年12月に「ロータスイン友の会」を結成し、当時40名近い会員数は、現在、若干減少しているが、継続し利用していただいております。感謝である。会の目的は、温泉とサウナを愛し、健康増進と会員の親睦を図ることであるが、ロータスインの強力な応援組織にもなっている。

その友の会より、数ヶ月前、利用者へのサービスについて提案があった。それは、サウナ室へのテレビ設置である。サウナに入りながら、大相撲や野球を見られるようにしてほしいとのことから、6月末までに設置することとした。

また、健康増進や体力づくりのため、トレーニングマシンを整備したジム（部屋）の設置要望については、先日、専門家に設置場所の選定やスタート時に必要な器具等についての指導助言を受けたところである。

設置場所をロータスイン2階のトレーニングルームとし、器具は現在あるものを利用する他、県のサポート事業による新しい器具の購入を申請していたが、先日内示があったことから、設置に向けた作業を進めているところである。

引き続き、ロータスインの利用者増を図るためのサービスを充実し、皆さんに喜んでいただける施設にして参りたい。

西会津町長 薄友喜

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。





お知らせ INFORMATION

ケーブルテレビ
さゆりチャンネル
7月の放送案内

- ◆にしあいづニュースワイド
(午後6時30分〜ほか)
- ◆マイビデオ募集
風景、スポーツ、大会などの映像をお送りください。
- ◆みんなの掲示板・コマershall(有料) 随時受付中
宣伝広告などに活用ください。

肝炎ウイルス検査は受けましたか?

7月28日は、日本肝炎デーです。肝炎は「沈黙の臓器」といわれ肝炎ウイルスに感染してもほとんどの場合自覚症状がありません。そのため、気づかないうちに肝硬変や肝がんへ重症化する恐れがあります。肝炎は早期に発見し、治療することで肝がんへの進行を防ぐことができます。

町では、肝炎ウイルス検査を町の総合健(検)診および働き盛り健(検)診時に無料で行っています。

一生に1度は肝炎ウイルス検査を受けましょう!

◆対象者
肝炎ウイルス検査を受けたことがない40歳以上の人
※肝臓病を治療中の人や、B型・C型肝炎の診断を受けている人は除く。

健康推進課 健康支援係
☎45-4532

特別障がい者等 手当のお知らせ

身体または精神に著しく重度の障がいがあり、日常生活において常に特別の介護を必要とする状態にある特別障がい者及び重度障がい児に対し、負担軽減の一助として手当を支給しています。支給には申請が必要です。

- ◆特別障がい手当 給付額
月額28840円
 - ◆障がい児福祉手当 給付額
月額15690円
- ※申請時に診断書や戸籍謄本・住民票などが必要です。また、所得制限があります。
- ※障がい手帳を持っていない人でも支給要件と同様の状態であれば対象となる場合があります。
- ▲詳細は町ホームページを確認ください。
- ☎45-2214
福祉介護課 福祉係

自治区で行う除草作業を支援

町では、自治区で行う生活道路の除草作業に対し、次のような支援を実施しています。いずれも申請が必要です。詳しくは下記まで問い合わせください。

- ◆支援内容
 - トラクター装着型草刈り機の無償貸与
 - 自走式草刈り機の無償貸与
 - 草刈り機械用混合油などの無償交付(1回10リットル・年2回まで)



建設水道課 管理係
☎45-4530

“オレンジカフェいいで愛” in 野沢 開催のお知らせ

オレンジカフェいいで愛は、介護やもの忘れに関する悩み事の相談、情報交換など、カフェでの交流を通して、もの忘れとの付き合い方や仲間と出会える場です。

【日時】 7月18日(木) 午前10時〜
【会場】 にぎわい番所ぷらっと
【参加費】 無料(飲み物・菓子付き)
【申込み】 参加希望の場合は事前予約が必要です。
7月12日までに地域包括支援センターに連絡ください。また、送迎が必要な場合も気軽に相談ください。

☎45-3327
福祉介護課 介護係

西会津町給食センター 学校給食レシピ紹介①

今回は、ミネラル野菜をたっぷり使った「にらたま汁」のレシピを紹介します♪
下記QRコードからご覧ください。

【給食レシピ】
にらたま汁

クマ出没 注意報発令

県では、人身被害などを未然に防止するため、4月1日から7月未までクマ出没注意報を発令しています。

町内でも目撃情報や複数件寄せられています。山菜採りなどで山に入る際は注意が必要です。遭遇しないためには音の出る物を身に付け、自分の存在をクマに知らせましょう。フンなど新しいクマの痕跡を見つけた場合は、引き返す勇氣を持ちましょう。

クマに遭遇した場合、背中を見せずに、ゆっくりと後ずさりして距離を取り、立木の陰などクマの視界を外れてから逃げましょう。



農林振興課 林政係
☎45-4531

喜多方准看護 高等専修学校 オープンスクール

来春4月の入学を検討している皆さんを対象にオープンスクールの開催します。

◆日時
7月21日(日)
午前9時30分〜正午

◆内容
入学試験、支援制度、体験学習、学校案内、在校生との交流 など

◆申込方法
参加申込書を提出または、電話、メールでの申し込みもできます。

参加申込書は、喜多方准看護高等専修学校ホームページからダウンロードするか、本校(アイデミきたかた2階)で受け取ることができます。

喜多方准看護高等専修学校
☎0241-221219

▲学校ホームページはこちら

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

就職フェア in あいづを開催

会津地域の求人企業約60社が一堂に会します。起業概要や求人内容の説明、面接を受けることも可能です。

◆日時
8月2日(金)
午後1時〜4時
※受付は正午〜午後3時30分

◆会場
アピオスペース
(会津若松インター西)

◆問い合わせ先
就職フェア in あいづ実行委員会(会津若松市商工課内)
☎0242-391252

職員の異動

○6月1日付 ※()内は旧任
▶福祉介護課 副主査 五十嵐美優
(学校教育課 副主査)



令和6年度 乳がん「施設検診」が始まります

医療機関で行う町の乳がん施設検診が始まります。スムーズに受診できるよう、早めの予約をお願いします。乳がんは、早期治療により高い確率で治すことができます。2年に1度は乳がん検診を受診しましょう。

◆対象者

令和7年3月31日現在、満40歳以上の女性で、「令和5年度に町の検診を受診していない人、および乳がん検診受診助成事業、人間ドック助成事業を受けていない人」

〈問い合わせ先〉

健康増進課 健康支援係
☎45-4532

乳がん施設検診 実施医療機関

医療機関	実施期間	予約方法	備考
坂下厚生総合病院	7月1日(月)～9月27日(金)	町役場健康増進課 健康支援係に予約(☎45-4532) 受付期間: 6月20日(木)～9月13日(金)	予約は受診希望日の1週間前までにそれぞれの予約先へ連絡してください。
有隣病院	7月1日(月)～12月25日(水)	病院に直接予約(☎0241-24-5021) 受付期間: 6月20日(木)～12月18日(水)	

自衛官を募集しています



◀自衛官募集
ホームページ
はこちら

募集種目	航空学生	一般曹候補生	自衛官候補生
資格	海: 18歳以上23歳未満の人または高専3年次修了の人(見込みも含む) 空: 18歳以上24歳未満の人または高専3年次修了の人(見込みも含む)	18歳以上33歳未満の人 (32歳の方は採用予定月の末日現在、33歳に達していない人)	
受付期間	7月1日～9月5日	7月1日～9月3日	年間を通じて行っています
試験期日	【1次試験】9月16日 【2次試験】10月12日～17日(うち1日)	【1次試験】9月14日～22日(うち1日) 【2次試験】10月12日～27日(うち1日)	受付時にお知らせします。 (筆記試験・口述・身体検査)
試験場所	1次試験受付時にお知らせします。		試験受付時にお知らせします。

〈応募・問い合わせ先〉 自衛隊福島地方協力本部 会津若松出張所 ☎0242-27-6724

セーフティチャレンジに参加しませんか

セーフティチャレンジは、3人1組でチームを結成し、ドライバーが互いに注意し合い、無事故・無違反を目指す取り組みです。無事故・無違反を達成したチームには記念品が進呈され、さらには抽選で特別賞が当たるチャンスもあります。家族や友人同士などでぜひ参加ください。

- ◆募集期間 7月15日(月)まで
※町役場に申込書を持参する場合は7月10日(水)まで。
- ◆チャレンジ期間 7月1日(月)～12月31日(火)
- ◆参加料 1チーム 1500円
- ◆申込方法 申込書に必要事項を記入の上、参加料を添えて県交通安全協会に申し込むか、町役場町民税務課に持参してください。申込書は県交通安全協会のホームページから取得できます。



県交通安全協会のホームページはこちら▶



〈申込・問い合わせ先〉

県交通安全協会 ☎024-591-5038 町民税務課 町民生活係 ☎45-2215

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

- ◆大きさ 1枠当たり縦4.0cm×横8.5cm
- ◆掲載料 1枠当たり5,000円/月

〈問い合わせ先〉

企画情報課 広報広聴係 ☎45-4536

令和7年度喜多方地方広域市町村圏組合消防職員 (高校卒程度) 採用候補者試験受験案内

試験職種	勤務予定先および職務の内容など
消防吏員(高校卒程度)	当広域圏組合消防本部および各消防署において、火災、救急、救助等各種災害における現場活動並びに火災予防等に関する業務、その他消防行政に関する業務に従事します。

◆受験資格

平成11年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による高等学校を卒業した人(高等学校卒業程度認定試験合格者を含む。)または令和7年3月卒業見込みの人。

◆受付期間

7月16日(火)～8月16日(金)の午前8時30分から午後5時15分まで(土、日曜日、祝日を除く) 郵送による申し込みは受付期間内に必着するように送付してください。受付期間前および受付期間経過後の申し込みは、一切受け付けません。

◆試験日 1次試験日 9月22日(日)

◆試験会場 磐梯町中央公民館(磐梯町大字磐梯字仁渡1018)

◆受験手続(試験申込書の請求)

- ・喜多方地方広域市町村圏組合消防本部総務課および各署、分署
- ・喜多方市役所総務課または各総合支所住民課、北塩原村役場総務企画課および西会津町役場総務課
- ・消防本部ホームページからダウンロードする

〈問い合わせ先〉

喜多方地方広域市町村圏組合消防本部総務課
☎0241-22-6212(内線121)



◀喜多方消防本部ホームページはこちら



- ☑ 台風などの気象警報
- ☑ 緊急地震速報
- ☑ 地域の停電情報

スマートフォンで 防災情報をチェック!

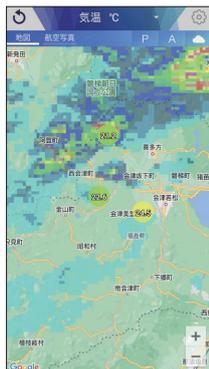


▲ App Store



▲ Google Play

▶ 画面の例



町内の天気を素早くキャッチ 「気象観測システム」

令和4年8月の豪雨災害を踏まえ、防災に役立てるため、北部（極入）と南部（黒沢）に気象観測器を設置し、広く町内の気象状況をリアルタイムに把握できるようになりました。

雨量・風速・気温などの観測データをスマートフォンのアプリから入手することができ、アラート設定で危険を知らせる機能を備えているので、ぜひダウンロードして活用ください。

Yahoo! 防災速報アプリ

町では、ヤフー株式会社との災害協定により、「Yahoo! 防災速報アプリ」で緊急情報の配信を行っています。このアプリでは、大雨・台風などの気象警報や緊急地震速報をはじめ、避難に関する情報なども入手できますので、ぜひダウンロードして活用ください。



▲ App Store



▲ Google Play

▶ 画面の例。より詳細な地域を設定することもできます。



東北電力ネットワーク 停電情報

東北電力ネットワーク(株)では、地域ごとの停電戸数や停電理由、復旧見込みなどの情報をスマートフォンアプリやインターネットでお知らせしています。アプリでは、設定した地域の情報が自動で手元に届くので便利です。地域は最大10地域まで設定でき、自宅や職場など用途に応じた活用が可能です。停電への備えや停電時の情報手段として、ぜひダウンロードして活用ください。

〈問い合わせ先〉

町民税務課 町民生活係 ☎ 45-2215

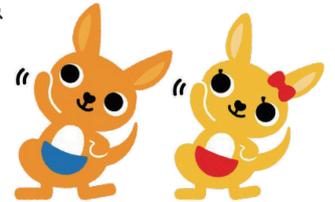
町制施行70周年記念

夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会が西会津町で 開催決定！

夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会は、1953年（昭和28年）にスタートし、毎年夏休み期間、全国約43会場で開催され、夏の風物詩として親しまれています。

今年、町制施行70周年を記念し、この体操会が福島県では唯一、**西会津町で開催**されます。

体操会の模様は、NHKラジオ第1で全国に生放送されます。
(NHK、全国ラジオ体操連盟、株式会社かんぼ生命の3者が主催するものです)



知っていますか？ ラジオ体操の健康効果

ラジオ体操は、たった3分で全身をまんべんなく動かすことができる体操です。継続的に実践している人は「血管年齢」や「骨密度」など健康状態を示す数値が良好であることが明らかになっています。

詳しくは
かんぼ生命
「すこやかコラム」
をチェック▶



ラジオ体操は、幅広い年代の皆さんが親しめる体操です。運動不足解消、健康増進のため、毎日の習慣にプラスしてはいかがでしょうか。

参加ご希望の人は！

【申込不要・参加無料です】

○開催日時：8月8日（木）午前6時（開会）
※さゆり公園多目的広場にお越しください。

○服装・持ち物 ※屋外で行います

- ・動きやすい服装
- ・飲み物（熱中症対策のため）

○スケジュール

- 午前6時 開会
- 6時10分 リハーサル
- 6時30分 生放送本番
- 6時40分 閉会



終了後、ポイントレッスンを実施予定（40分程度）

※荒天や災害などの影響により、やむを得ず中止する場合があります。開催の有無について、当日午前4時30分より自動音声で案内します。

（自動音声案内 ☎ 050-5433-3226）

すごいな！むし歯のない子



とうま
薄 叶真くん
(9町内)



けいし
清水 啓志くん
(芝草)

5月16日、3歳児2人を対象に健康診査を行った結果、2人ともむし歯がありませんでした。



どなたでも参加できます。ラジオ体操の音楽を生演奏で聞きながら体操できる機会です。

ぜひお誘いあわせの上、ご来場ください。

戸籍の窓口 (5月受付分)

■ まちの人口

	6月1日現在	(前月比)
人口	5,475人	(-14人)
男	2,674人	(-9人)
女	2,801人	(-5人)
世帯	2,492世帯	(-4世帯)

■ お誕生おめでとう

塚原 千敬くん 鉄也・利絵 さゆりが丘

■ お悔やみ申し上げます

笠間 鬼子江 (91)	己喜	父	3町内
大堀 ハナイ (101)	一衛	母	4町内
長谷川 彦喜 (92)	正	父	松尾
伊藤 光希 (88)	善文	父	泥浮山
薄 幸喜 (91)	幸一	父	井谷
上野 善弘 (61)	智裕	父	橋屋
井上 義明 (65)	慎人	父	道目

Dream

聞いて！わたしの夢



[西会津中3年・学習委員長]

さとう しおん
佐藤 矢音 さん

◆私の夢——

僕が将来なりたいと思っている職業は映像クリエイターです。この職業にした理由は、自分も動画編集などをしていて、テレビを見ていたら自分がしたいような編集をしていて自分もしてみたいと思ったからです。

副業でYoutubeもやりたいと思っています。

◆努力していること——

その仕事をするためにあきらめない心と学ぶ力を鍛えています。

◆未来の自分に一言——

しっかりその職業に就いて、過ごしてほしいです。

Person

町民バトンタッチ

なりた たかゆき
成田 孝之 さん [上野尻]

◆特技は？

重い物を持つこと

◆熱中していることは？

仕事

◆自分を一言で表現すると？

良くも悪くもマイペース

◆あなたのモットーは？

健康が一番

◆最近感動したことは？

きれいな夕日を見たこと

◆これからやってみたいことは？

自然の風景を楽しみたいです

◆次の方を紹介してください

M・Sさん

とっておきの物は？

車。長い間乗っている
ので大切にしたいです。



加藤 正好さん (6月号)
からメッセージ

消防団がんばってください。



Column

協力隊リレーコラム

西会津町の農業のこれから

今年度4月より地域おこし協力隊として、町農業公社で農地保全を担当しています。長谷川です。一度は西会津町を離れ埼玉で勤務し、Uターンして西会津町に戻りました。その後、地元の農地が高齢化や後継者・担い手不足とともに鳥獣被害で遊休農地が増え、荒廃している現状を目の当たりにし、自分に何かできないかと考えて農地保全の分野に志願しました。西会津町は食べ物も美味しく、特にお米が美味しいと都会に出て実感しました。公社ではさまざまな野菜を育てており、現在はアスパラガスを栽培しています。私は農業未経験者ですが、仕事をすることで、農家の方々の話を聞き、また、栽培方法などを拝見して勉強をさせていただいています。将来的に就農し、経験した事を活かして、微力ではございますが、西会津町のお米だけでなく、野菜の素晴らしさを発信していきたいと考えております。



はせがわ たかし
長谷川 貴司 隊員

西会津町出身。
現在は新郷連絡所にある町農業公社で活動。



こゆりこども園あべ弘士さんワークショップにて
(5月27日撮影)

高目村の椀作り

近世の高目村は高目が本村で、端村として荒木・中野・小清水があり、きもいり肝煎は2人いました。

藩による「移出入品高調」によると、他郡からの入金高に漆椀があり、延享3年(1746)には小荒井組305両余、大谷組30両余、同4年(1747)には297両と20両余とあります。大谷組のほとんどは高目村で生産したものと見られます。

文政12年(1834)、藩主松平容敬巡見時の「御巡見筋手鑑」には、杉山村から上林村(喜多方市山都町)まで27ヶ村の様子が書かれています。その中に、産業の項目があり、高目村だけが塗師とあります。高目村の椀作りは産業といえるほど盛んだったのです。小椀一族でもないのに、なぜ多くの生産ができたのでしょうか？それは、肝煎の努力があったからです。

高目村には木地師の墓が残されています。荒木には夫婦のものがあり、男の竿石は崩れてしまいましたが、女より一回り大きい笠石になります。女の墓は正面に「青露妙安信女(肝煎クラスの戒名) 元禄16年(1702)」、三面には「南無阿弥陀仏」と彫られ、竿石には男女とも唐破風に菊花紋と下がり藤が彫られ、朱と藍に着色されています。

また、高目の肝煎をした福地家の墓地の台石には菊花紋の墓があり、漆窪肝煎福地家の墓所には「浄心禅定門 貞享5年(1688) 妙蓮禅定尼 宝永3年(1706)」と、墓の台石に菊花紋が彫られた墓があります。

これらは肝煎が招いた木地師のお墓になります。肝煎は木地師を招いて地区の人々に技術を習得させ、木地だけでなく漆を塗って付加価値を高めたので、産業と認められるほど発達しました。

文化5年(1808)、村から代官所に出した文書に「村中残らず椀細工産業渡世(なりわい) 致し高目村椀と申うし名産なり」とあります。また文化7年(1810)、村の入金高に「五両三ツ椀越国売り」と書かれています。三ツ椀とは大・中・小が1組になっている椀で、大は飯椀、中は汁椀、小は「かさっこ」と呼んで、新香用に用いました。

高目村の椀作りもブナを伐りつくしたため、天保年間(1830～1844)の末頃で終わってしまったようです。



▲荒木にある木地師の墓



編集後記



今月の表紙
今月は、5月18日に行われた西会津小学校大運動会から。晴天の中、実施された運動会では、赤白に分かれての応援合戦や学年ごとに分かれての徒競走など真剣勝負が繰り広げられました。競技中は真剣な表情で取り組んでいた児童たちもゴールテープを切る瞬間は笑顔に変わるのが印象的でした。
(6ページに関連記事)

暑い日が続いていますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。水分をこまめに摂り、町で開放しているクールシェアスポットを利用するなどして熱中症を予防しましょう。
(伊藤)